

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

- ・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	すべての基本的人権を尊重し、国籍・民族・宗教・性別・年齢・社会的身分・障害の有無等により、人を差別しない旨の倫理規定を定め行動規範としている					○			○		○						○	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	第三者機関による外部相談窓口アイ・テックほっとらいんの設置 コンプライアンスハンドブックを作成し全社員に配布 健全な職場環境、ハラスメントについての読み合わせの実施					○			○								○	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法等の内容を理解し、長時間労働は正の為の労働時間管理体制の整備・対応を行っている								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	拠点に外国人労働者がいない為非該当				○				○		○							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	安全衛生パトロールの定期的な実施 ヒヤリハット事例の報告、労働災害事案の共有から危険個所の注意喚起及び改善の徹底を実施			○					○									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	第三者機関による外部相談窓口アイ・テックほっとらいんの設置			○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定を取得					○			○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	ワクチン接種補助等、従業員の健康増進に取り組んでいる			○					○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	職務や役割に応じた研修制度 業務上必要な資格取得の推進				○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	パートタイム労働法、労働契約法の内容を理解し、同一労働同一賃金の原則に沿った体制の整備・対応を行っている。								○		○							

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物の管理を適切に行い、鉄の余材は再加工、再製品化を徹底している											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	LED照明の導入、不要な電気消灯の徹底等							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	鋼材輸送において鉄道輸送を活用したモーダルシフトの実施 自社岸壁を活用した海上輸送による鋼材の輸送を推進 EVトラックの導入							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	法令等で規制されている有害化学物質を把握しており、未使用であるため非該当			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	脱炭素化の推進等に取り組み環境保全に留意している						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	水道使用量の把握と共に、常に節水を心掛けている						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	拠点での製造部門が無いため非該当			○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	自社HP、SNSにて環境の取り組みに関する情報を開示している												○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	各工場への太陽光パネルの設置、利用を順次展開している							○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	拠点での製造部門が無いため非該当												○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	鉄の余材は再加工、再製品化を徹底している						○						○	○	○	○	○	
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンスハンドブックを作成し全社員に配布 毎月15日をコンプライアンスの日と定め毎月ごとテーマを決め読み合わせの実施																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンスハンドブックを作成し全社員に配布 毎月15日をコンプライアンスの日と定め毎月ごとテーマを決め読み合わせの実施																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	コンプライアンスハンドブックを作成し全社員に配布 毎月15日をコンプライアンスの日と定め毎月ごとテーマを決め読み合わせの実施								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報の重要性を認識し、特定個人情報保護方針を定め、役員、従業員に周知し、適切に対応している																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	拠点での製造部門が無いため非該当																○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	取引先様に対する外部通報窓口を設置している					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	製品・サービスの安全性 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	社内で安全基準を定め実施し安全確保に努めている			○									○					
29	品質保証 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	社内基準に基づき出荷製品のチェック体制を構築している									○								
30	環境配慮製品 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	拠点での製造部門が無いため非該当						○						○	○	○	○		
31	社会課題解決製品・サービス ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	防災対策等の公共事業、公共施設等への積極的営業展開をしている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	地域への影響への配慮 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地域顧客との対話に基づき地域への影響の把握に努めている				○					○		○	○		○	○		○
33	社会貢献・地域貢献 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	被災地への寄付、ボランティア清掃の定期参加等				○							○			○	○		○
34	地域資源の積極的利用 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	拠点での製造部門が無いため非該当								○	○		○	○	○				
35	法令遵守 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	コンプライアンス基本方針を定め研修の実施 コンプライアンスハンドブックを作成し全社員に配布 毎月15日をコンプライアンスの日と定め毎月ごとテーマを決め読み合わせの実施																○	
36	内部管理体制 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念を明文化している								○	○								○
37	法令遵守 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	法令順守の方針、教育を徹底している 第三者機関による内部通報制度が整備されている																○	
38	組織体制 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	コンプライアンス統括部署が設置され、体制図が周知されている																○	
39	リスクマネジメント ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	コンプライアンス統括部署が設置され、体制図が周知されている																○	
40	企業の社会的責任 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	各拠点ごとに目標を掲げ、隔月ごとに進捗を共有しながら取組みを推進している																○	
41	ステークホルダーとの対話 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	営業活動において適宜ステークホルダーとの対話を特に大切にしている																○	○
42	事業継続 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	事業継続計画(BCP)が策定されている									○		○		○			○	

43

・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画 2023年策定版」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

[illegible]